

山 ゆ り

1-2月号 No353

2014年1月1日

初号発行:1972年12月25日

山ゆりの会(尾瀬の自然を守る山ゆりの会)

年会費2000円(郵便口座00230-2-42601)

〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西2-25-16 草野正昭

Tel/Fax:045-364-6515 メール:VZM03024@nifty.com

URL: <http://homepage3.nifty.com/yamayuli/>



傷ついた高尾山 12月山行

久しぶりの高尾山に参加者は10名。京王線高尾山口駅前の広場は、年末にもかかわらず、あるいは年末だからなのか、あふれるほど大勢の登山者・ハイカーでいっぱい。外国人の姿もかなり見られる。ケーブル駅の横から6号路に入る。まもなく琵琶滝、ここは心配された水枯れは

起こっていないようだ。琵琶滝で6号路と別れ琵琶滝道へ。ここは他のルートのように整備されていず昔のままの岩が露出したままだ。1号路のように山頂まですべて舗装されてはかなわない。まあ300万人ともいわれるハイカーへの対策なのかもしれないがー。

琵琶滝道を登り切り1号路に出るとすぐタコ杉。ひっぱり蛸やらマニグルマなど今まで無かった観光目当てと思われるものがやたらと増えている。薬王院の入り口である浄心門の手前で4号路に入る。人がぐっと少なくなる。高尾山の北面を途中で谷をつり橋でわたるこのルートはブナの木も見られる落葉広葉樹林帯で、もう半月も早ければ紅葉もきれいで私の最も好きなルートである。ところがこの4号路に入ると、落葉樹の多いこともあって、圏央道のジャンクションがよく見える。少なからず車が高尾山トンネルに吸い込まれていく。28年にわたる反対運動にもかかわらず、2012年3月にトンネルが造られ開通してしまったのだ。



12/15 : 高尾山

4号路を上りきると山頂直下の1号路に合流。ここになんとウォッシュレット完備の公衆トイレが。これもミシュラン三ツ星の影響か？300万人の汚水処理水はいったい何処へ流すの…、高尾山は大丈夫かなと考えてしまう。

山頂は、我々10名の昼食場所を見つけるのに苦勞するほどの混みよう。

昼食後富士山をバックに記念撮影をして1号路を下山する。

高尾山のことは私たちの師匠ともいえる樹木研究家の吉山寛先生にいろいろ教わった。今回の忘年山行にひよっとしたら参加するものと期待していたが、高尾山裁判の原告団長としても体を張って闘ってこられた吉山先生にはこの大きく傷つき、またすっかり観光化した高尾山を見たくないのかもしれない。標高わずか600mほどの低山に日本の4分の1の1300種以上が生育する奇跡の山の行く末が心配だ。(K.M)

11月山行 箱根湯坂道

久しぶりの山行です。前日の支度で何を持っていけば良いのか考えてしまうぐらいの何ヶ月振りの山歩きです。案の定、敷物を忘れてしまい！昼食時には着ていたベストをシート替わりに敷きました。あっ、これって年をとったせいかも!? 総勢15名こんな大人数も久しぶりです。湯本駅から湯坂道入口まで温泉街のお土産屋さんを眺めながら、観光客気分を味わいました。入口からすぐ急登、お天気が良く体中汗ばむ歩きです。30分以上



11/17：箱根・千条の滝

歩いてもまだまだ登りが続きます。所々紅葉した木々を仰ぎながらそして足元に目を向けると紫色の可愛いリンドウ、アザミ、子菊が目に入り一時の清涼剤です。浅間山頂上で昼食。何時でも何処でも山での食事はとても美味しく感じます。少し風が冷たくなり始めたので、最終目的の二の平温泉目指し下山。水量は少しですが名前の通り、水がいく筋にも流れていた千条の滝を通り山道は終わり。希望者だけ二の平温泉亀の湯へ。お風呂は小さかったけれど、源泉かけ流しのよいお湯で、汗を流し疲れも取れ湯上がりもポカポカ。温泉付きの山行やっぱりいいですね。毎月あるといいのになー。

(稲本なお子)

冠着山と聖山

JR篠ノ井線の姨捨(おばすて)駅からは、日本三大車窓風景(現在は他の2か所が廃線になり日本一)が見られる。プラットフォームのベンチに座り一望出来る善光寺平と千曲川の風景や広がる棚田が兎に角素晴らしい。観月の名所でもあるが、残念ながら愛でる機会はまだ無い。又、最近少なくなった列車のスイ

ツチバックもこの駅では見ることが出来る。ここの隣の駅が冠着（かむりき）駅。この駅の近くに冠着山（1252m）がある。本当の名前よりも通称の姨捨山の方が知られている。口減らしの為に、おばあさんを山に置き去りにするという姨捨伝説の舞台。

10月には違例の台風が続き、11月初めに紅葉が真っ盛りとなったこの山に登ってみた。かなり昔に観た映画「楢山節考」の鬱蒼とした重苦しい雰囲気とはまるで違う景色だった。白樺、岳樺、ブナ、唐松、楓等・落葉樹の黄色や赤が青空に輝いている。人里離れた県道沿いの登山口から1時間で往復出来る手頃なトレッキング。鳥居や社が祀られている頂上は360度の視界が開けていた。静かだ。名月を詠った句碑が建っている。

置いてある登山者名簿に名前を残した。地元集落の住人で毎日、雨の日も、時には日に何度も登っている人の名前があった。姨捨の伝説は、きっとこの人達の集落のことかと想像してみた。

次の日、冠着山の正面に稜線が綺麗に見えた聖山に登った。こちらも見事な紅葉の中を往復2時間のコース。1447mだが、ここも遮るものの無い展望が値千金。直ぐ後ろに昨日の冠着山。遠くに頭だけちょこっと見える立山、剣、穂高等は白くなっているが、手前の北アルプスの峰々は白馬三山を除くと、鹿島槍も蓮華も常念もまだ雪が被っていなかった。妙高も志賀も浅間もこれからだ。一時間程山座同定を楽しんだ。ここはスキー場のリフトの終点に近く、冬は絶好の北アルプスの展望台であったが、近年スキー場が閉鎖されてしまった。下山の途中で、1人で上がって来る人と二度言葉を交わしたが、静かな秋の山歩きを楽しみました。（松田雄二）

百名山を目指して

今年残り11座でスタート。5月に荒島岳に登る。生憎大野市から山の姿は見られなかったが、珍しいサルメンエビネ、カモメランを見ながら山頂へ、御嶽、乗鞍、穂高をかすかに眺め元の道を下山。

6月上旬新宿を夜行で、浅間山荘より前掛山に登る。賽の河原では沢山のミネズオウ、ツガヅクラが厳しい環境の中咲いていた。前掛山山頂に立つもガスの為浅間山の頂上を見ることはできなかった。

下旬、夜叉神峠から鳳凰三山へ。薬師岳では12年前大野さんに連れて登った百名山の第一歩北岳がとてもよく見えた。

7月下旬、笠が岳に新穂高温泉より鏡平経由で登る。思いのほか雪が多く何度か雪渓を越え、ロープを使い雪の壁を登る。山頂は360度何も見えなかった。

8月上旬富士山へ。スバルライン5合目より登り始めるも多勢の人、トイレは長蛇の列、思うように登れない。8合目で3時間足らずの仮眠をして山頂を目指す。暗いうちに頂上につきお鉢めぐりをし、剣ヶ峰に着く頃朝日が登ってきた。下山はザラザラの砂をあっという間に下ってしまった。

翌週、新宿から大清水までバスで行き尾瀬沼ヒュッテに泊まり燧ヶ岳に登り尾瀬御池に下り、翌日会津駒ヶ岳に登る。駒大池にはハクサンコヅクラ、イワイチヨウが咲いていた。山頂は何も見えず中門岳には行かずそのまま元の道を下山。

10月上旬夜行バスで青森まで行き八甲田山に。酸ヶ湯温泉から仙人岱ヒュッテ経由で大岳に登る。山頂は風が強く早々に下山。すばらしい毛無岱の紅葉を見ながら酸ヶ湯温泉に下り、青森より新幹線で帰宅。

翌週夜行バスで日光二荒山神社より男体山へ。中禅寺湖を眺め岩交じりの急登

を登る。霜柱、霧氷を見て山頂の強風に耐えながら写真を撮り元の道を下山。やっと来たバスも満員だったがなんとか乗ることが出来 18 時過ぎ帰宅。

今年前半はまずまずの天候だったが、7 月下旬～8 月は素晴らしい展望とはい

かなかった。10 月は天気、紅葉も良かったので終わり良ければと言うことでしょうか。残りの奥穂高、丹沢は来年に挑戦。穂高に付き合っ下さる方いらっしゃいませんか。(曾根弘子)

■ 1 月山行案内 1 月 1 9 日(日) 三浦・大楠山 241m

★

新年初山行は三浦半島の大楠山です。日ごろの運動不足を少しでも解消しましょう。

- ・集合：朝 9 時 京浜急行安針塚駅 安針塚—大楠山—前田橋—(バス) 逗子駅(解散)
- ・持ち物：昼食弁当、雨具、小雨決行

■ 2 月山行案内 2 月 1 6 日(日) 藤野の低山 京塚山—一本松山—金剛山—高倉山 ★

冬にしかできない藤野四山駆け巡り？です。

- ・集合：藤野駅 八王子駅 8 時 0 4 分発に乗車—8:33 藤野駅下車
- ・持ち物：昼食弁当、雨具ほか、

■ 例会の予定

- ・1 月 2 1 日(火)：1 月例会
- ・2 月 1 8 日(火)：2 月例会

あとがき ・先月この欄で安倍内閣の暴走がはじまったと書いた。年末、特定秘密法案の強行採決で決定的となった。内容に触れる余裕はないのだが廃案しかない。・12/26 年末最後安倍首相は靖国神社に参拝、やりたい放題である。この暴走の行方は憲法改正？国民を国の方針に従わせるという国をつくり、集団的自衛権の行使の名のもとに戦争のできる国にしようというのか？。・年末にもう一つ沖縄県知事による辺野古埋立許可、安倍政権による新基地ノーの県民の意思を金と力でねじふせようとした結果だ。・同じ 12 月に今後の日本のエネルギー計画の基本になる「新エネルギー計画」の素案が発表された。原発ゼロ路線をひるがえし、「原発を重要なベース電源」と位置づけた。「再稼動」を容認し、新規建設さえ否定していない。安倍政権は福島悲劇をなかったものにし「原発ゼロ」をご破算にするのか。そんなこ

とは許されない。「核燃料サイクル」も継続する。失敗続きで実用化の見通しのない「もんじゅ」や安全の保証のない「再処理工場」問題を抱えたままで新たな「プルトニウム」を作り続けるというのか。・こうした国民に重大なことをただ垂れ流すNHKのニュース報道もひどい。政府広報番組のようだ。NHKのトップ人事が安倍カラーとの指摘もあり、なにかとても怖い。・国内が秘密保護法でゆれている中、国際気候変動枠組条約 COP 1 9 (2013/11 ワルシャワ) が新しい枠組みとして、2020 年以降の温室効果ガス削減目標への取り組みをきめた。安倍政権は温室効果ガスの削減目標を、05 年比 3.8%減、これは 1990 年比 3.1%増とするとして、この会議の足を引っ張った。現状を放置すると、今世紀末には最大 4.8℃上昇し、海面が 8 2 ㎝上昇するという。こちらは待ったなし。だから原発という話にはならない。・さあ 2014 年の目標は??まず健康それとも……。

・ 甲斐駒ヶ岳の黒々聳ゆ寒昂 【K】

2014 年度総会のご案内 : 2014 年 1 月 24 日(金) 午後 4 時～6 時

・ 神奈川県民活動サポートセンター 306 号室